



絆

学校便り NO12
令和5年3月24日
奄美市立住用中学校

「学び」で可能性の扉を開く住用中

「自分の中の可能性を信じて 力を尽くせば、道は自ずと拓ける」

校長 原 憲正

3月14日（火）に執り行った第75回卒業式。3年ぶりに御来賓の方々に御臨席を頂いた中での開催となりました。マスクを外しての卒業生入場、卒業証書授与、式歌の合唱など、生徒一人一人が主役の、万感の思いがこもった式となり、御参列頂いた方からも「とってもいい式でした」「思わず涙が出ました」とのお言葉を頂きました。

そして24日（金）は修了式。この日をもって令和4年度も終わりです。4月の始業式では「数多くのことを学び、そして自分の中にある、まだ開かれていない可能性という名の扉を一つでも多く開いていってください。きっとその扉の向こう側に自分が光輝く道が広がっていると思います。」とお話ししました。

卒業生の7人は、これからやりたいことや将来就きたい職業など夢や目標があり、漠然とはしていますが人生設計が描けていました。そして、その道に向かって一歩踏み出すかのように学び舎を後にしました。在校生はいかがでしょう。

先日、優勝を果たした『第5回WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）』での大活躍が記憶に新しい大谷翔平選手。彼は自分の将来について、悲観的な言葉を一度も口にすることがないそうです。『無理だと思わないことが一番大事だと思います。無理だと思ったら終わりです。』

近年の研究で、人間は頭の中で思い描いているイメージよりも口から発した言葉に影響されやすいということが分かっています。大谷選手は人生の節目節目で自らの目標を公言し、言葉通り達成し、記録にも記憶にも残る選手になっています。

悲観的な言葉を発することはやめ、良い言葉や前向きな言葉を発し、自分の中の可能性を信じて力を尽くす。そうすれば、自分が目指すところに向けて道が自然と拓けてくる。大谷選手はまさにそれを、身をもって示してくれているようです。

この春休み。あらためて令和4年度の自分自身を振り返り、新たな目標と希望を持って4月からの令和5年度へ臨んでくれることを、卒業生にも在校生にも期待したいと思います。

住用中学校からの旅立ち



3月14日（火）に第75回住用中学校卒業証書授与式を挙行了いたしました。厳粛な雰囲気の中で、式辞、告辞、来賓祝辞、答辞、送辞、卒業生による式歌合唱、全校生徒による合唱が行われ、卒業する7名を祝う温かい式となりました。

答辞 卒業生代表 所崎 佳乃 ※一部抜粋

教室の窓から見える風景にも春の気配が感じられる季節となりました。本日、ご多用の中ご臨席いただきました来賓の皆様、先生方、保護者の皆様、在校生のみなさんに卒業生一同心から御礼申し上げます。

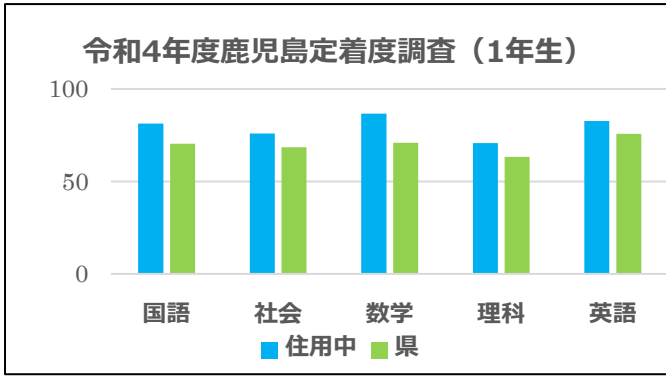
本日、この良き日に、私たち三年生七名は、たくさんの思い出と未来への希望を胸にこの住用中学校を旅立ちます。

初めて、この住用中学校に来た時、みんなが静かすぎて驚いたことを覚えています。しかし、今ではたくさんのことを話し、いろいろなことを協力して取り組める素晴らしい仲間となりました。二年生では、一年生がいなかったのの後先輩にはなれませんでした。生徒会の仕事を引き継いで、責任を持って仕事に取り組むことの大切さを学ぶことができました。三年生。初めての先輩という立場にドキドキした四月。五月には、修学旅行がありました。より絆が深まった楽しい行事でした。最後の運動会があった九月。練習の時に掲揚台の上から大声でさけんだことが、今でも印象に残っています。当日は、台風が近づいていて開催できるか不安でしたが、先生方のおかげで、無事に開催することができて嬉しかったです。十一月、学習発表会がありました。太鼓や三味線の練習に一生懸命取り組みました。できないところは、先生や友達に聞いて練習を重ねました。本番では、最高の演奏を届けることができてよかったです。まだまだたくさんの思い出があって、それらは全て私の宝物です。明日から、私たちは未来に向けて、それぞれの道へ進み始めます。

辛い時、悩んでいる時、楽しい時、いつも私たちに寄り添い暖かい心で指導してくださった先生方、勉強も人生において大切なこともたくさん教えていただきました。先生方のおかげでとても楽しい中学校生活を送ることができました。これまで先生方に教えていただいたことを忘れずに、これからも頑張ります。本当にありがとうございました。

この先、私たちは、大きな壁にぶつかったり、くじけそうになったりすることもあると思います。そんな時は、ここで学んだことや同じ空の下で大切な仲間も頑張っていること、自分を支えてくださった皆さんのことを思い出して乗り越え、自分の夢に一歩でも近づけるよう一日一日を大切に頑張ります。

鹿児島県学習定着度調査結果



	国語	社会	数学	理科	英語
住用中	81.3	75.9	86.7	70.8	82.7
県	70.4	68.4	70.9	63.2	75.7
県との差	+10.9	+7.5	+15.8	+7.6	+7

1月に行われた鹿児島県学習定着度調査の結果が発表されました。全ての教科で県の平均を超えることができました。過去問題対策など、年間を通した取組の成果が出ていると感じました。

調査後は職員で結果に対して分析を行い、書く力や資料から答えを関連付けて考える力を身に付ける必要があるなど生徒1人1人の課題を明確にし、今後の指導や家庭学習を通して学力向上を図ることを確認しました。

先生たちも一緒に道徳の授業



【林先生による 道徳の授業】

3月9日（木）、1年生の道徳を林先生が授業を行い、生徒と一緒に時田先生、栗林先生、校長先生が参加しました。またこの日は帰省していた池島千愛さんが千葉からオンラインで参加しました。

タブレットを使用して意見を交換し、「公共心」について学びました。ICT活用は学び方の可能性を広げます。

教職員の人事異動について

今回の定期人事異動により3名の職員の転出入が決定しました。転出・退職される先生におかれましては、これまで住用中の発展のためにご尽力くださりありがとうございました。次の学校でのご活躍を祈念いたします。

【転出】

重井 昭人 教頭 南さつま市立万世中学校
加 俊郎 教諭 定年退職
(奄美市立朝日中学校, 再任用)

林 尚樹 講師 期限満了による退職
(兵庫県立こやの里特別支援学校)

徳永 明子 校務員 期限満了による退職

【転入】

坂本 進悟 教頭 さつま町立宮之城中学校
金城 ちより 校務員 (住用小学校と兼務)

令和5年度入学式について

令和5年度 奄美市立住用中学校 入学式

① 日時

4月6日 木曜日

10:40～11:40

② 場所

住用中学校体育館



御臨席いただく方は、新型コロナウイルス感染症防止等のため、以下の対策への御協力をお願いします。

- ・ 式場入り口で消毒、体温測定、受付を行い御入場ください。
- ・ 式場内では感染予防をお願いします。
- ・ 換気の為に窓を開けますので、寒さへの対策を各自でお願いいたします。

4月の主な行事

- 4/6 (木) 新任式 始業式 入学式
- 4/11 (火) 1年生心臓検診
- 4/12 (水) PTA 役員会
- 4/13 (木) 避難訓練 (火災・地震・津波)
- 4/18 (火) 家庭訪問 (21日まで)
- 4/20 (木) 交通安全教室
(15:10～住用中校庭)
- 4/24 (月) 学級PTA・PTA 総会
- 4/29 (土) 昭和の日

